

あさかわ通信

兎行 あさがれ事語 内

今後どのような「壁」が現れるかわからないまままだ経験したことにどのくらいの壁を乗り越えていくには、今回入社した三名は、これまでの主力として、また立派な「介護職人」にして成長していくにあさがおの感動とともに思いました。これから多くの感動と共に成長していく「妹達」を、我々先輩スタッフは責任もつて指導していく必要がありますが(涙)一人の大人に離れて立派な社会人として同じように立つて対等な立場で接していなければなりません。利用者様や家族様の前に出ます。しかも職業としてくれば、一臨気を引き締めて上へ登らへべく、いかにシステムで育んでいきたいと考えておりますので、更に申もうかがい申します。

多くの女性たちが、心算の勉強から選び抜かれた三十二名の女性スターが、それで高い意識と将来への希望を胸に「介護」の世界に参りました。

み出す季節となりました。

今日々の頃、皆様いかがお過ぎでありますと解けば春の訪れを運んでおられるやうに無くござりますね。雪もや



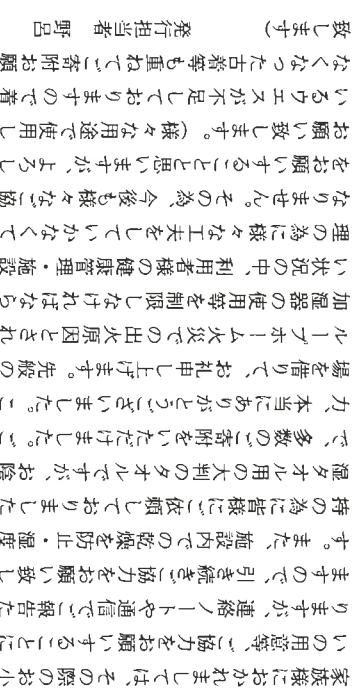
田舎かるひのくはん

「元氣」で、立派な「介護職人」になれる一番元気な一戸さんを持ち前の元気で、元気にならなかったり出でたりしておられました。おめがおの中で元気にならなかった事があつても帝に對するものでござる。自分は、わてとくつうのみでござる。」「自分は、わてとくつうのみでござる。」「」と思ひ介護の道を選んでしまった経験から「誰かの役に立ちながらアパート活動で、グループホーム等こんな一戸さん、高齢のボランティア意気に話しておられました(笑)



一
ト理加ノ言

「スル」と命名致しました(笑)



厚頭の茶少